

ナノ学会第10回大会における産学連携シンポジウムの一般公開のご案内

ナノ学会第10回大会は来る6月14日（木）～16日（土）に大阪大学豊中キャンパス大学会館にて開催されます。詳しくはナノ学会大会ホームページをご参照下さい。

<http://www.ac-square.co.jp/nano/10thsnano/index.html>

今回は、基調講演、招待講演、一般講演、ポスターセッション以外に、6月15日午後3時半よりシンポジウム「産学連携でナノ理工学をこれからの日本の未来科学技術・産業にいかにかつすべきか」（共催：大阪大学ナノサイエンスデザイン教育研究センター）が開催されます。以下に、シンポジウムの詳細をご案内します。本シンポジウムは学会関係者以外の企業を含む一般の方々にも無料で公開されますので、奮ってご参加下さい。当日参加も可能ですが、参加ご希望の方はなるべく事前に大阪大学ナノサイエンスデザイン教育研究センターまでお申し込み下さい。

シンポジウムテーマ：

産学連携でナノ理工学をこれからの日本の未来科学技術・産業にいかにかつすべきか

開催趣旨：

科学技術基本計画でナノテクノロジーが重点項目として取りあげられて10年が経過し、アカデミアの基礎科学技術の成果であるナノサイエンス・ナノテクノロジーをこれからの日本の未来科学技術・産業にどう活かすべきかについて、新しい視点からの議論があつてしかるべき時期と思われる。人材育成から研究・技術テーマの出口まで、潜在的なものも含めたニーズとシーズの効果的なマッチングに向けて、今後、産学官がどのようにスクラムを組めば良いかについて議論する。

開催場所：

大阪大学豊中キャンパス 大学会館講堂

開催日時：

6月15日（金）午後3時30分～6時10分の2時間40分の予定

（引き続いて、懇親会が開かれます。参加費5000円）

プログラム：司会 荒木 勉（大阪大学大学院基礎工学研究科教授）

15:30-15:35

はじめに 伊藤 正（大阪大学特任教授）より趣旨説明 5分

15:35-16:05

北岡 康夫（経済産業省産業戦略官 製造産業局

ファインセラミックス・ナノテクノロジー・材料戦略室）

題目：「ナノの人材育成・研究・技術をどう展開すべきか」 30分

16:05-16:35

伊藤 正(大阪大学特任教授 ナノサイエンスデザイン教育研究センター)

題目：「ナノ理工学の産学連携人材育成で大学は何をなすべきか」 30分

16:35-17:05

須藤 亮 ((株)東芝 執行役専務)

題目：「ナノテク企業におけるイノベーションの創出と産学連携のあり方」 30分

17:05-17:35

萬 伸一 (NBCIテクノロジー委員会副委員長、NECスマートエネルギー研究所
研究部長)

題目：「NBCIのナノ技術の見える化活動について」 30分

17:40-18:10

パネル討論「ナノテクの高度人材育成から新規製品化の出口まで」 30分

参加費：

非会員がシンポジウムのみに参加の場合は参加登録費を免除
懇親会は参加費5000円（当日支払い）

参加事前申込み：（非会員がシンポジウムのみに参加の場合）

下記事項に付いて、大阪大学ナノサイエンスデザイン教育研究センターの伊藤 正宛
にメールにて下記の期日までにお申し込み下さい。当日受付にて資料をお渡しいたし
ます。

申込先メールアドレス：itoh@insd.osaka-u.ac.jp

申込必要事項：氏名、所属組織、懇親会出席の有無

締め切り 6月11日（月）

以上